

東京都市計画道路環状第5の1号線 (豊島区高田三丁目～ 同区南池袋二丁目)

令和2年8月21日(金)

建設局道路建設部

目次

1. 事業概要	1
2. 社会経済情勢等の変化	9
3. 事業の投資効果	12
4. 事業の進捗状況	18
5. 事業の進捗の見込み	20
6. コスト縮減等	22
7. 対応方針(原案)	23

1. 事業概要

全体図

環状第5の1号線は、**渋谷区広尾五丁目**を起点とし、**北区滝野川二丁目**を終点とする**延長約14km**の都市計画道路であり、当該区間は、**豊島区高田三丁目**から**南池袋二丁目**までの**1,400m**区間に**幅員30m~40m**の都市計画道路を整備するものである。

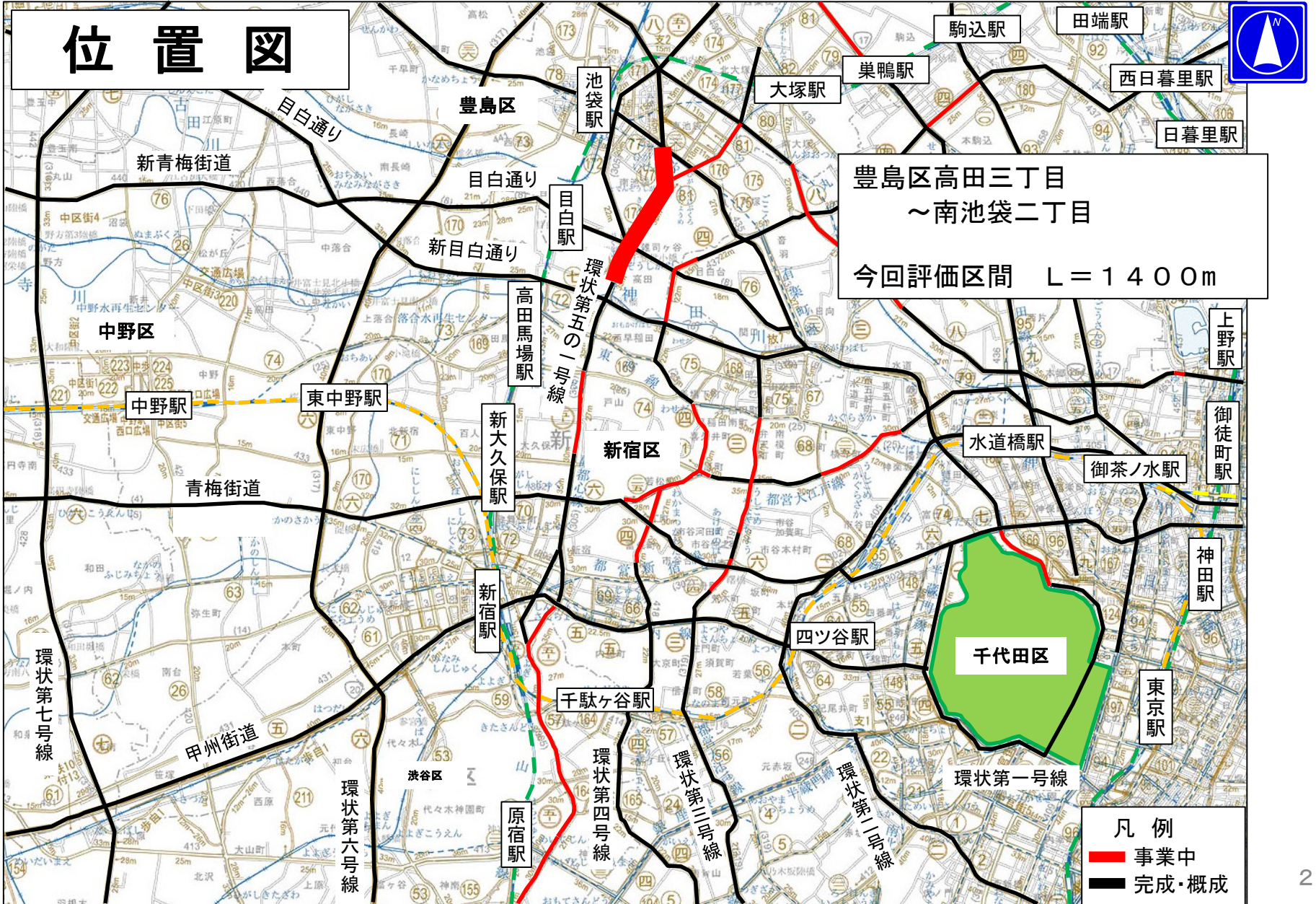
今回評価区間 L=1400m

環状第5の1号線 L=約14km



1. 事業概要

位置図



1. 事業概要

事業期間

平成10年度～令和9年度

事業の概要

本路線は、区部における環状方向の**道路ネットワークを強化**する重要な路線である。

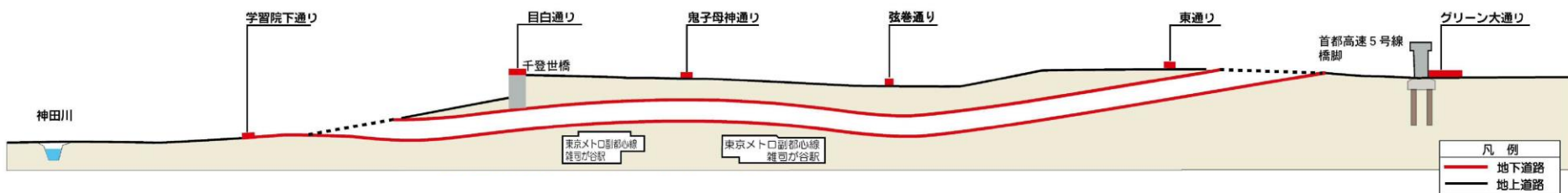
本区間の整備により、明治通りの迂回機能が確保され、池袋駅周辺の**交通混雑が緩和**される。また、電線類の地中化や街路樹の植栽により、良好な都市景観を創出するとともに、地域の**安全性、防災性**の向上が期待できる。

1. 事業概要

平面略図



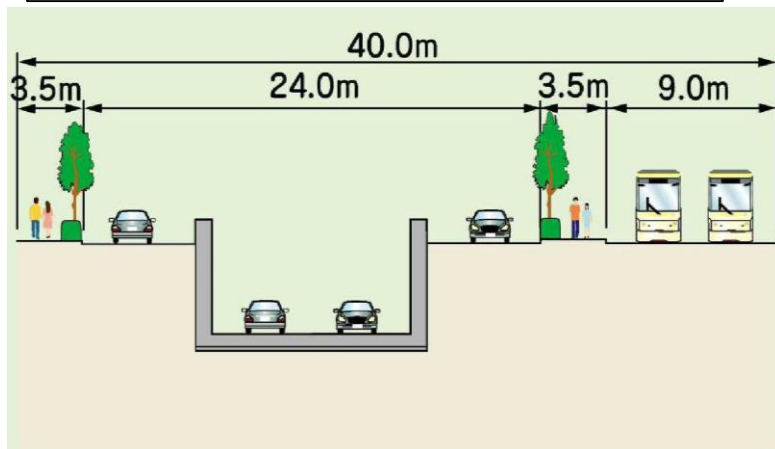
縦断略図



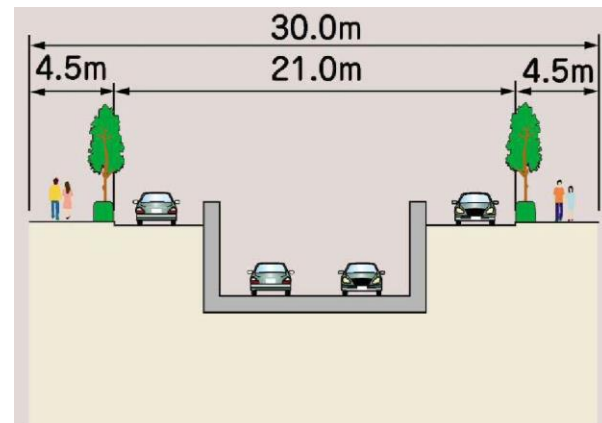
1. 事業概要

横断略図

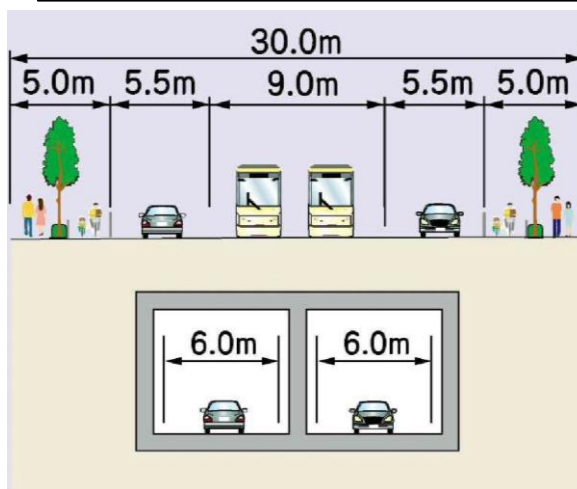
地点1 (千登世橋中学校付近)



地点3 (豊島区役所付近)



地点2 (大鳥神社付近)



1. 事業概要

現況写真



① 起点側(千登世橋中学校側)



② 終点側(豊島区役所側)



1. 事業概要

現況写真



千登世橋付近



大鳥神社付近



1. 事業概要

経緯

年度	計画等
昭和21年3月26日	都市計画決定
平成10年7月10日	事業認可取得 L=990m
平成23年4月4日	都市計画変更決定 W=30~35m⇒30~40m 地上4車線⇒地上2車線・地下2車線
平成23年10月24日	事業認可変更 L=1400m
令和10年3月31日	事業認可期間

2. 社会経済情勢等の変化

社会経済情勢の変化

本路線周辺の平成27年度の現況交通量は、平成22年度と比較しても、ほぼ横ばいとなっている。

現況自動車交通量【明治通り】(道路交通センサスによる)

平成22年: 21, 214台/12h

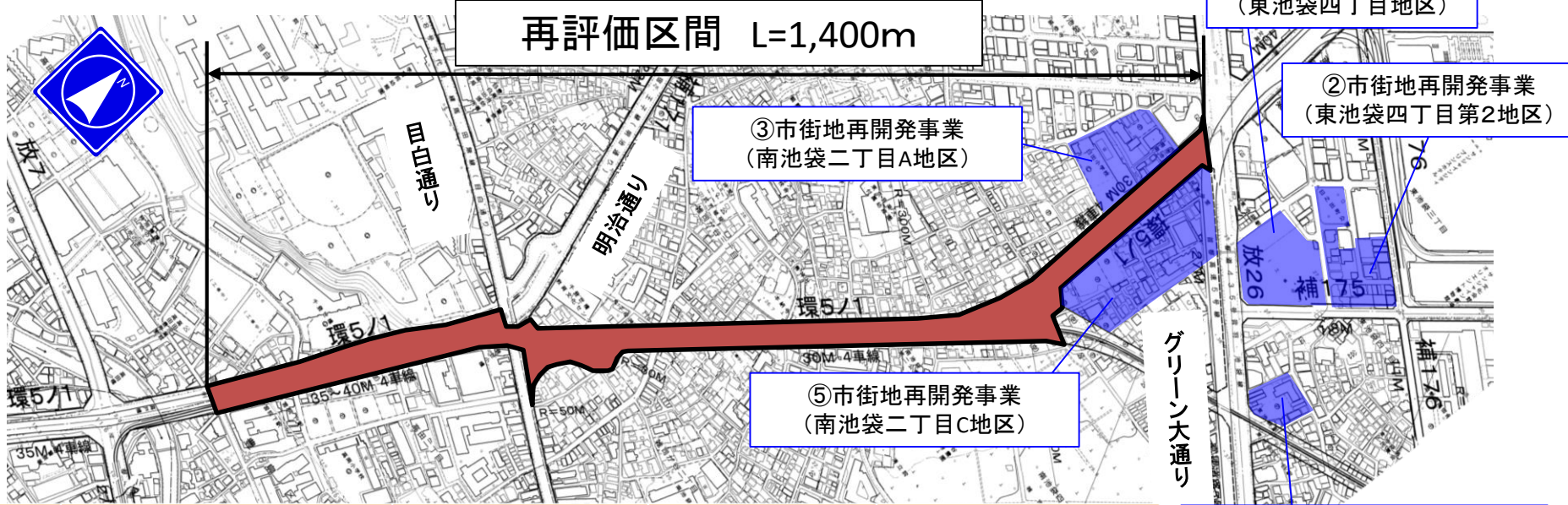
平成27年: 19, 489台/12h



2. 社会経済情勢等の変化

事業を取り巻く状況の変化

・本路線周辺で市街地再開発事業を実施



	地区	都市計画決定	事業計画認可	工事完了
①	東池袋四丁目	平成5年8月	平成6年11月	平成19年1月
②	東池袋四丁目第2	平成16年5月	平成18年1月	平成23年1月
③	南池袋二丁目A	平成21年7月	平成22年8月	平成27年3月
④	東池袋四丁目2番街区	平成29年8月	平成29年10月	令和4年3月(予定)
⑤	南池袋二丁目C	平成30年6月	令和2年3月	令和7年3月(予定)

④市街地再開発事業
(東池袋四丁目2番街区地区)

2. 社会経済情勢等の変化

関連する他事業等の進捗状況の変化

環状5の1号線 整備状況図



【環状第5の1号線】

	地区	着手	用地	工事
①	戸山	H15年度	100%	実施中
②	千駄ヶ谷	H2年度	99%	実施中
③	北参道	H14年度	99%	実施中
④	神宮前II期	H27年度	18%	未実施
⑤	神宮前	H15年度	97%	実施中

【補助第81号線】

	地区	着手	用地	工事
(1)	東池袋	H17年度	88%	実施中
(2)	南池袋	H17年度	60%	未実施

3. 事業の投資効果

定量的効果

【便益(B)の算定】

現在価値化総便益額	1273.8億円
走行時間短縮便益	1129.6億円
走行経費減少便益	125.4億円
交通事故減少便益	18.8億円

【費用(C)の算定】

現在価値化総費用額	880.0億円
工事費	608.3億円
用地費	263.0億円
維持管理費	8.7億円

※費用便益分析マニュアル(国土交通省 平成30年2月)に基づき分析

【費用便益比(B/C)の算定】

$$\underline{B/C = 1.4}$$

3. 事業の投資効果

定性的効果

<交通>

- ・交通渋滞の解消
- ・物資流動円滑化への寄与
- ・バスの定時性
- ・迂回交通の減少

<景観>

- ・都市景観の向上

<防災>

- ・緊急車両の走行
- ・災害時の避難路の確保
- ・延焼遮断

<くらし>

- ・公共施設へのアクセス向上
- ・土地利用の転換、高度化

<安全>

- ・交通事故の減少
- ・バリアフリー化
- ・自転車や歩行者のための空間確保

3. 事業の投資効果

定性的効果

＜交通＞・交通渋滞の解消 ・迂回交通の減少
本区間の整備により、明治通りに集中していた交通が、環状第5の1号線地下道路に分散し、池袋駅周辺や明治通り等周辺道路の混雑が緩和されます。



現況 (明治通り)



↔ (Red) : 整備前
↔ (Blue) : 整備後

再評価区間 L=1,400m

3. 事業の投資効果

定性的効果

<景観>・都市景観の向上

<安全>・自転車や歩行者のための空間確保

歩道と自転車道を整備し、電線類を地中化することで、
快適で安全な歩行空間が確保され都市景観の向上が見込まれる。



現況(大鳥神社付近)



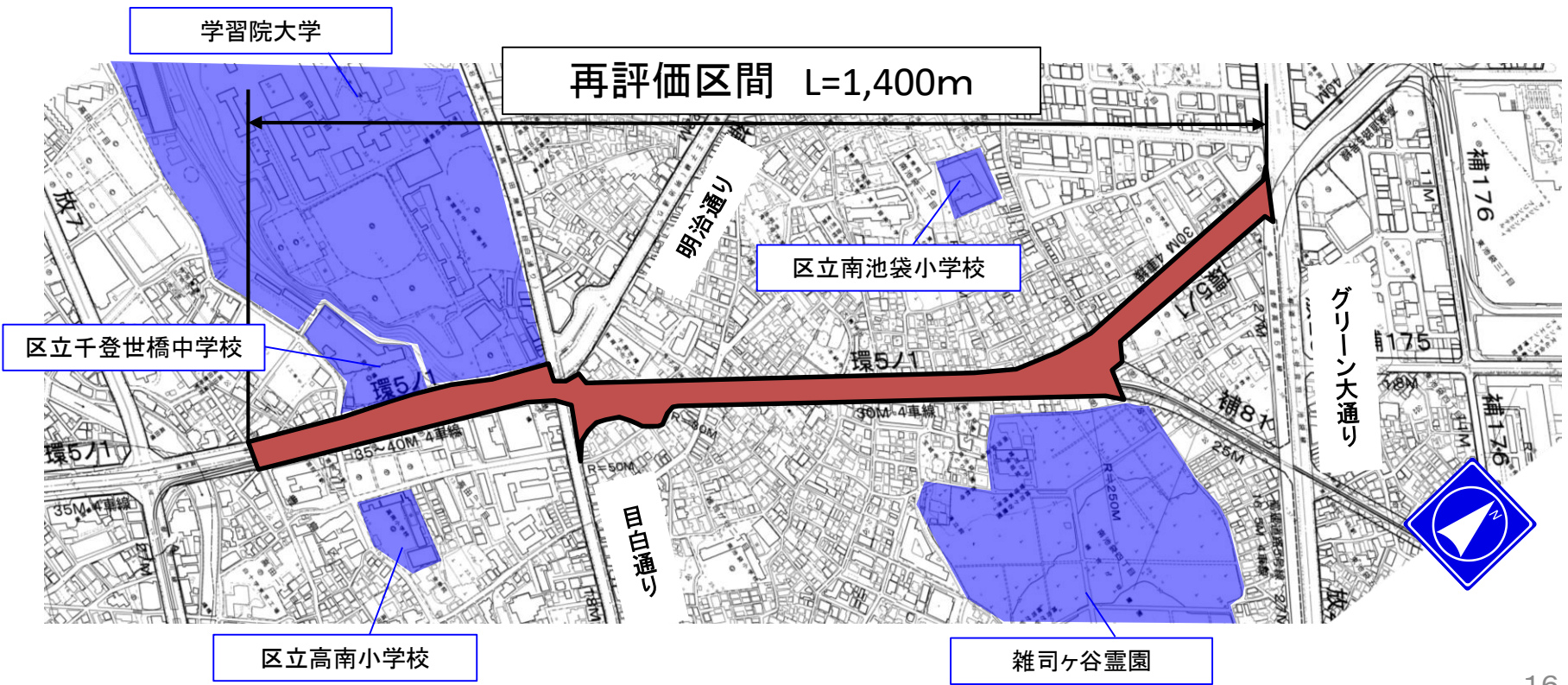
完成イメージ(大鳥神社付近)

3. 事業の投資効果

定性的効果

＜防災＞・災害時の避難路の確保

千登世橋中学校、高南小学校、南池袋小学校は、豊島区地域防災計画に基づく
救援センターに、
学習院大学、雑司ヶ谷霊園は、避難場所に指定されているため、
災害時の避難路が確保される。

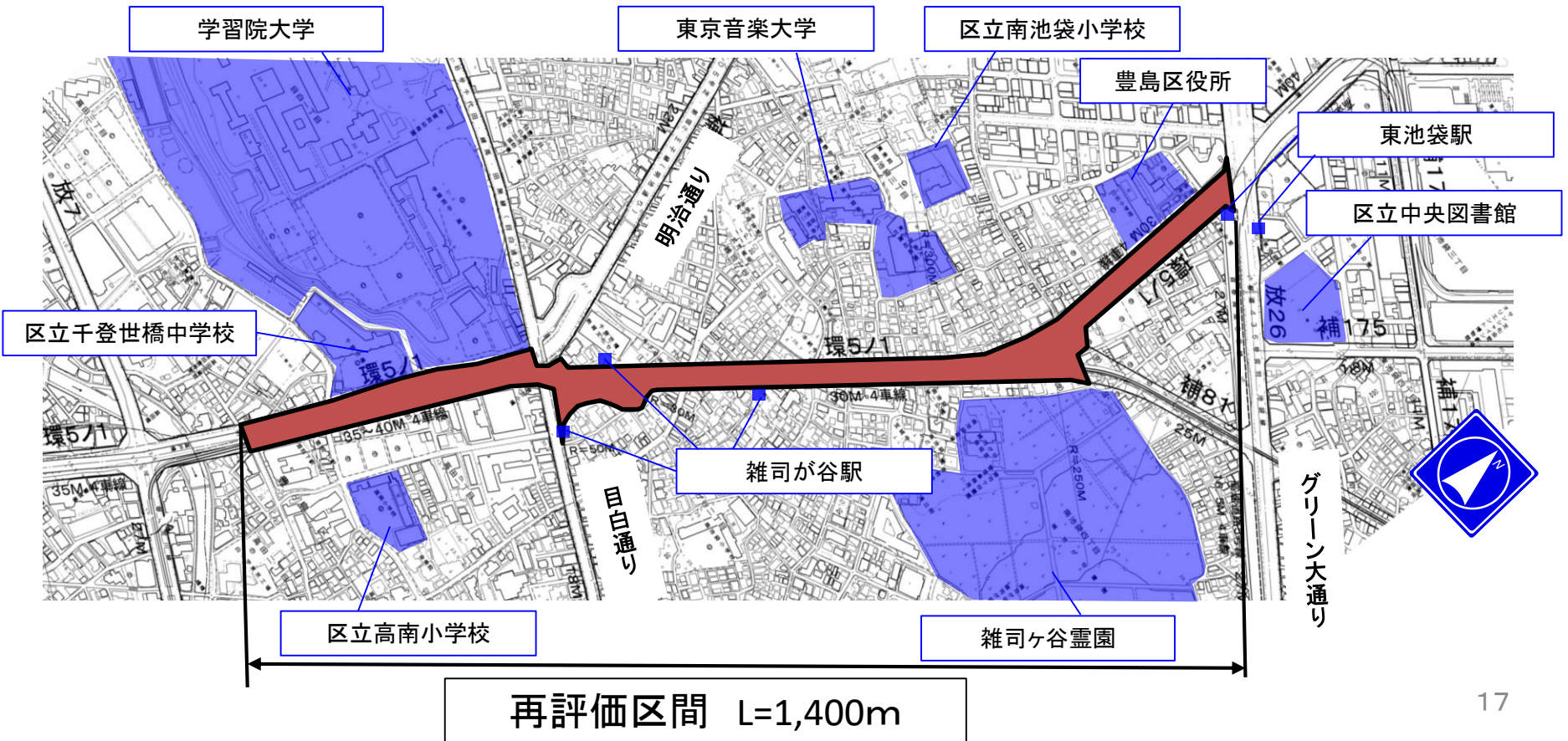


3. 事業の投資効果

定性的効果

<くらし>・公共施設へのアクセス向上

雑司が谷駅や東池袋駅、豊島区役所、中央図書館、周辺学校施設へのアクセス性が向上が見込まれる。



4. 事業の進捗状況

事業費の執行状況

(R1年度末時点)

	用地費	工事費	合計
全体事業費	19,971百万円	46,187百万円	66,158百万円
執行済額	19,315百万円	33,756百万円	53,071百万円
執行率	96.7%	73.1%	80.2%

用地取得状況

取得予定面積 (A)	既取得面積 (B)	用地取得率 (B/A)
25,591m ²	25,190m ²	98.4%

4. 事業の進捗状況

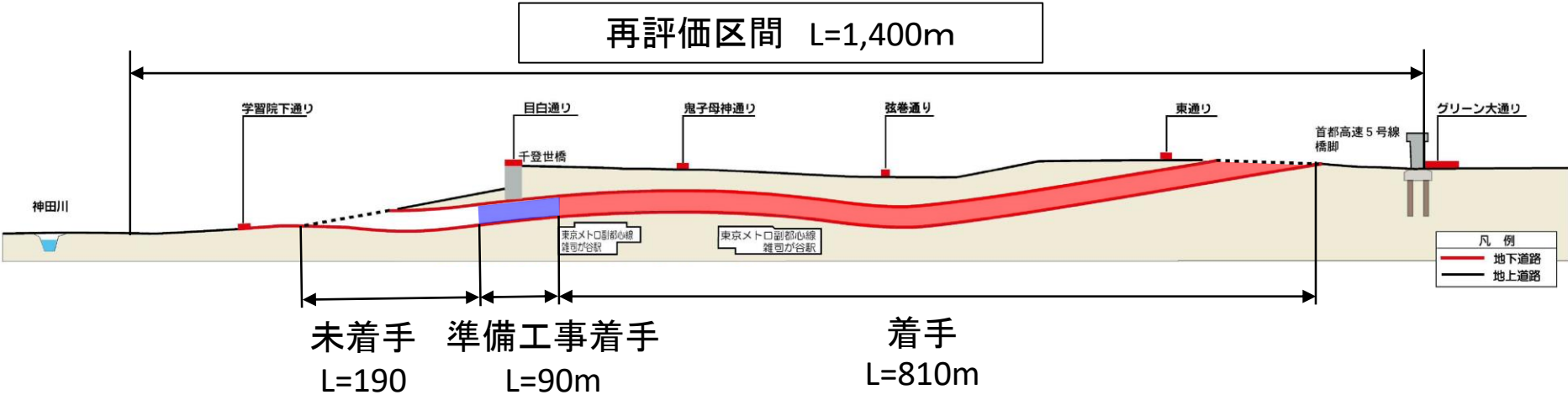
一定期間を要した背景等

- ・権利者多数の区分所有者マンションが多いことから、用地折衝に時間を要している。
- ・都電荒川線や東京メトロ副都心線が近接していることや、目白通りの橋梁が交差していることから、これら施設の保全や施工時間の制約があるため、工事に時間を要している。

5. 事業の進捗の見込み

事業の進捗状況・残事業の内容

- ・引き続き、残る地権者との折衝を継続している。
- ・現在、トンネル築造工事に着手している。



5. 事業の進捗の見込み

今後の事業の進捗見込み

- ・引き続き、用地取得を進める。
- ・引き続き、トンネル築造工事を進めるとともに、
順次、街路築造工事や電線共同溝設置工事に着手していく。



現況(豊島区役所付近)

6. コスト縮減等

新工法、事業手法、施設規模等の見直しの可能性

- ・地下道路のトンネル築造工事については、コスト比較を行った上、最も経済的なものを採用しており、工事に着手しているため、新工法、事業手法、施設規模等を見直す可能性はない。
- ・地上道路については、一般的な街路築造工事であるため、施工にあたって、新工法、事業手法、施設規模等を見直す可能性は極めて少ない。

コスト縮減の取組

- ・施工にあたっては、建設発生土の再利用や再生材の使用を行っていく。

7. 対応方針(原案)

- 本路線は、区部における環状方向の道路ネットワークを強化する重要な路線である。
- 本区間の整備により、明治通りの迂回機能が確保され、池袋駅周辺の交通混雑が緩和される。また、電線類の地中化や街路樹の植栽により、良好な都市景観を創出するとともに、地域の安全性、防災性の向上が期待できる。
- 中止の場合は、事業効果を発現できないだけでなく、これまでの投資に見合った整備効果も得られなくなる。



継 続